

株主の皆様へ

nippn

第197期

期末のご報告

2020年4月1日から2021年3月31日まで



CONTENTS

社長インタビュー	1
トピックス	5
商品紹介	7
連結決算の状況	9
会社概要・株式の状況	10
裏表紙：● 定時株主総会 決議ご通知	
● 株主のしおり	

証券コード：2001



株主の皆様へ

「第197期 期末のご報告」をお届けするにあたり、株主の皆様の平素のご支援に対し厚く御礼申し上げます。

当社は2021年5月14日に「2020年度連結決算」を発表しました。2020年度の事業の概要と今後の見通しについてご説明いたします。

代表取締役社長(C.O.O.) **前鶴俊哉**



社長インタビュー

2020年度の事業の概要と今後の展望

「株式会社ニッポン」として、多角的総合食品企業へさらなる成長を目指す

Q この1年の事業環境を振り返ってみていかがでしたか？

A 2020年度の国内経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、繰り返される抑制施策が経済活動に大きな影響を及ぼしており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

食品業界においても、外食産業の営業自粛や時短営業、デリバリーサービスの伸長や内食の増加、外出自粛による巣ごもり需要の拡大など、事業環境は大きく変化しており、予測のつかない状況が続いております。当社グループは、コスト削減や販売の強化を軸に既存

事業をより強固なものとし、今後成長が見込まれる分野に対しては積極的な投資を行い、未曾有の事業環境下においても柔軟に取り組むことで事業基盤強化に努め、多角的総合食品企業として持続的成長を遂げてまいりました。

Q 2020年度の業績について概要をお聞かせください。

A 2020年度の連結業績は、売上高は3,295億6千6百万円(前期比95.6%)、営業利益は103億3千1百万円(同93.1%)、経常利益は126億2千万円(同

99.1%)、親会社株主に帰属する当期純利益は86億8百万円(同96.3%)となりました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、通期で減収減益となりました。上半期は緊急事態宣言に伴い大きな影響を受け、大幅な減収減益となりましたが、下半期は回復傾向が顕著でありました。期末配当につきましては、会社名を「株式会社ニッポン」へ変更したことから、株主の皆様へ感謝の意を表すため、1株当たり2円の記念配当を加えて19円(年間配当金1株当たり36円)とさせていただきます。

Q グループ全体でウエイトの高まる食品事業の業績概要をお聞かせください。

2020年度 連結決算ハイライト (2020年4月1日～2021年3月31日)			
売上高	3,295億円 (前期比 95.6%)	1株当たり 当期純利益	112.27円
営業利益	103億円 (前期比 93.1%)	総資産	3,080億円
経常利益	126億円 (前期比 99.1%)	純資産	1,691億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	86億円 (前期比 96.3%)	1株当たり純資産	2,141.91円

(注) 通期予想は、2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等が適用されるため、当該基準の適用に基づいた予想となっております。このため、当該基準適用前の前期の実績値に対する増減率は記載しておりません。

A 業務用食品では、緊急事態宣言に伴う外出自粛要請、各業種に対する休業要請、時短営業および大規模イベントの中止などにより外食産業を中心に需要が低迷したことに加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大で消費行動が変化した影響により、売上高は前期を下回りました。一方、家庭用食品では、外出自粛要請で巣ごもり需要が高まったことにより、家庭用プレミックス、パスタ、パスタソースなどが好調に推移し、売上高は前期を上回りました。家庭用冷凍食品類についても、肉食需要が拡大するなど消費行動が大きく変化した結果、冷凍パスタ「オーマイプレミアム」シリーズ、1食完結型トレー入り「よくばり」シリーズなどが好調に推移し、売上高は

前期を上回りました。中食事業では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴うコンビニエンスストアへの来店客数減による影響が大きく、売上高は前期を下回りました。新型コロナウイルス感染症に対して当社グループは、感染拡大防止対策を徹底し、お客様の安全・安心、従業員の健康を最優先とし、国内外全ての製造拠点で生産活動を継続し、食品企業としての社会的責任を全うする事業体制を維持しております。

Q 事業体制の強化についてお聞かせください。

A 当社は、東福製粉株式会社を本年4月1日に合併いたしました。これにより、東福製粉株式会社は「福岡那の津工場」となり、当社の製粉事業は

全国8工場体制となりました。製造や物流の効率化を図ることで、さらなる競争力強化につなげてまいります。また、本年4月1日付で急速に拡大する冷凍食品市場の需要に対応するため、ニッポン冷食株式会社から生産設備を譲り受け、当社が直接製造する体制に移行するとともに、冷凍食品事業本部を新設し、事業体制を強化いたしました。

Q 最近の環境保護への取り組みについてお聞かせください。

A 環境保護の取り組みにおいては、食品ロスの削減に資するために、本年3月より家庭用パスタの賞味期限表示を「年月」表示に順次変更しております。他にも、家庭用冷凍食品においてPEFC

(森林認証)紙など環境に配慮した原料による紙トレーや、無漂白の木材パルプを使用したeco紙トレーの使用、さらに、昨年秋からは一部の家庭用小麦粉の包装資材を紙製に変更するなど、様々な取り組みを行っております。

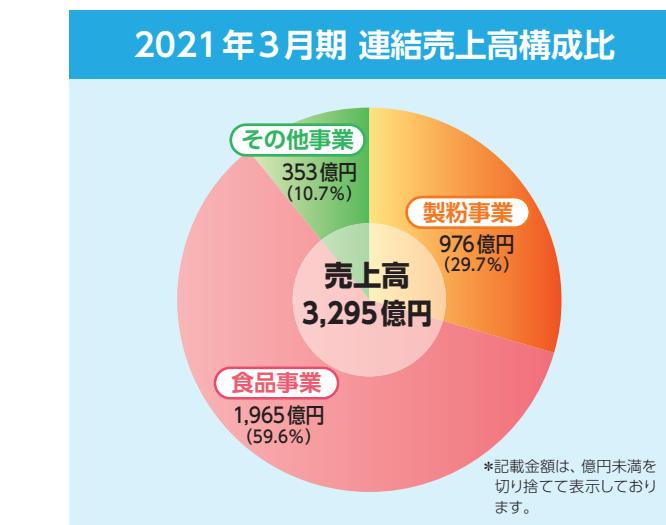
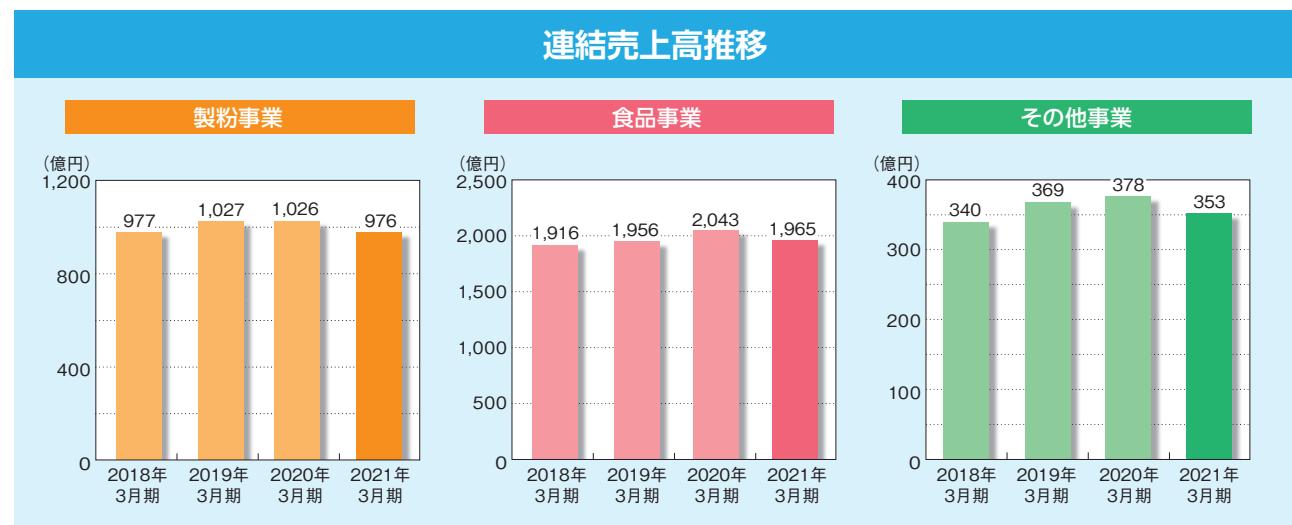
Q 2021年度の業績予想についてお聞かせください。

A 今後の国内経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が開始されるなど明るい兆しも見えますが、いわゆる「変異株」の感染拡大の懸念もあり、先行きはこれまで以上に不透明な状況が続くと見られております。食品業界においては、新しい生活様式と巣ごもり需要に関連した商品の需要の

拡大など、消費行動の大きな変化が今後も起こってくるものと思われます。2022年3月期の連結業績は、売上高3,200億円、営業利益111億円、経常利益127億円、親会社株主に帰属する当期純利益90億円を見込んでおります。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

A 当社は、本年1月1日に社名を変更いたしました。創立以来の会社名を変更し、「株式会社ニッポン」として、消費者の安全・安心や、安定供給に対する体制強化を推し進めながら、多角的総合食品企業へさらなる成長を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



2020年度 積極的な設備投資

福岡プレミックス工場 投資額12億円 2020年10月竣工



福岡工場はこれまで製粉工場として小麦粉の安定供給に努めてまいりましたが、このたび高付加価値な業務用プレミックス工場を新設しました。国内における当社のプレミックス事業の生産拠点は、竜ヶ崎工場、神戸甲南工場、福岡工場の3工場体制となり、これにより生産能力の増強が図られるとともに、効率の良い生産・物流体制が整えられました。

◀手前が今回新設のプレミックス工場

伊勢崎(冷凍食品第2)工場 投資額44億円 2020年11月竣工



今回新設の工場は、ライフスタイルの変化などにより需要が拡大している家庭用冷凍食品、特に多くのお客様からご好評をいただいているトレー入り食事セットの「ニッポン よくばりシリーズ」や「ニッポン いまどきごはんシリーズ」の商品などを製造いたします。新工場の竣工により、これら家庭用冷凍食品の供給体制強化を図り、冷凍食品事業の成長・拡大を加速してまいります。

NIPPN(Thailand) Co., Ltd. 冷凍生地製造工場 投資額8億円 2020年11月竣工



「NIPPN(Thailand) Co., Ltd.」は2006年に設立し、食の多様化が進む変化の激しい事業環境の中、時代の要請に応じてプレミックスを安定的に供給し成長を続けています。販売会社の「NIPPN FOODS CORPORATION (THAILAND) LTD.」(1996年設立)とともに、タイ国および周辺国において積極的な活動を展開し、事業の拡大を図ってまいりましたが、これまでの事業活動から、今後、プレミックスに加え、冷凍生地に十分な市場性を見込めると判断し、ニッパングループの海外冷凍食品工場の新設に至りました。

新しい原料、新しい素材を使用した冷凍食品が登場!

新しい小麦を使用した

ニッポン 国産小麦100%ホットケーキ



長年にわたる農研機構との共同研究で、「アミロース」の割合が低く「アミロペクチン」の構造が単純なでんぷんを持つ小麦を世界で初めて開発しました。この小麦から作られたパンは、通常よりも柔らかく時間が経っても

硬くなりにくい特性を持っています(特許取得済)。

日本生まれの新しい小麦を使用した冷凍食品「国産小麦100%ホットケーキ」は、その特長を生かし、独自の配合技術により時間が経ってもパサつきにくく、ふんわり、しっとり美味しくお召上がりいただけます。

〈参照〉2016年5月27日付 当社プレスリリース
https://www.nippon.co.jp/assets/images/ir/no16_noukenkyoudou_komugidenpun.pdf

当社開発の新素材ソイルプロを使用した

オーマイ 豆腐から作ったお肉のボロネーゼ



前回の四半期だよりでもご紹介した「ソイルプロ」は、健康と美味しさにこだわり、大豆特有の香りを抑えながら、特許製法でクセのない風味と噛み応えのある弾力感を実現した、一般的な大豆ミートとは異なる新素材です。

このソイルプロを使用した「豆腐から作ったお肉のボロネーゼ」は、動物性の原材料不使用、野菜の旨みを生かしたやさしい味わいのソースで、噛み応えのある食感の豆腐由来のお肉を味わう個食冷凍スパゲッティです。NPO法人ベジプロジェクトジャパンのヴィーガン認証マークを取得し、パッケージには一部に植物由来原料を使用したバイオマスインキを使用しています。



「食品ロス」削減に向けた取り組み 賞味期限を「年月」表示へ

2021年3月製造分より「オーマイ」と「REGALO」のスパゲッティの賞味期限表示を、「年月日」から「年月」表示に変更しました。※一部商品と冷凍食品を除く

当社では、食品ロスに対して「食物残さの再利用(2013年12月 食品リサイクル法に基づく再生利用事業計画『食品リサイクル・ループ』の認定取得)」を、またPEFC認証紙を用いた紙トレーを多くの冷凍食品で採用し、さらに2020年秋からは一部の家庭用小麦粉の包装資材を紙製にするなど、食品を取り巻く社会的課題の解決に向けた取り組みを行っています。

今回の表示変更により、さらなる食品ロス削減や物流の効率化が図られることが期待されています。

表示変更内容

変更前(年月日表示)	変更後(年月表示)
賞味期限 2024.3.1	賞味期限 2024年03月

※画像はイメージです

2021春夏新商品のご紹介

もっと便利に、もっと使いやすく！ お客様のニーズに寄り添う新商品をご紹介します

加工食品

◆ニッポン アマニ入りピーナッツクリーム



ニッポンのアマニは、日本アマニ協会認定商品です。



パナナアマニピーナッツトースト

ローストアマニ粒とアマニ油で作ったアマニペースト(特許第6712169号※)を使用した「アマニ入りピーナッツクリーム」が新登場！塗りやすいホイップタイプで、気軽にパンに塗ってアマニを摂取いただけます。この商品を含め、「ニッポンのアマニ」の全商品には日本アマニ協会の厳しい審査をクリアした証である、「日本アマニ協会認定マーク」が付与されています。

※ペースト化およびペースト化による酸化抑制。



◆オーマイ 焼きナポリタンセット



鶏肉とアスパラガスの焼きナポリタン

大人も子どもも大好きなナポリタンがフライパン1つで簡単にできる「焼きナポリタンセット」が新登場しました。ベースソースと、もちもち食感で食べやすい別ゆで不要のショートパスタ「カサレッチェ」がセットになっています。ウインナー、たまねぎ、ピーマンなどお好みの具材でお楽しみください。ご家庭でのメニューのマンネリ化に悩む声にお応えします！

◆オーマイ パスタソース SOYボロネーゼ



ミックスきのこのSOYボロネーゼ

ますます充実のオーマイレトルトパスタソースに、植物性たんぱくを美味しく摂れる「畑のお肉」大豆ミートを使用したボロネーゼソースが新登場しました。粗挽き肉のようなごろっとした具材感に、トマトと香味野菜の旨みが詰まった濃厚な美味しさが広がります。



開発者の声

中央技術センター
福岡技術センター
(開発当時：
開発本部 事業開発部)
栗山龍之介

この商品はアマニをスプレッドに入れることで「ニッポンのアマニ」をさらに多くの方にお届けしたいという思いで開発しました。アマニを粒や油の状態に入れると酸化してしまうという問題がありましたが、ペースト化による特許技術で克服することができました。どなたにも美味しくお召し上がりいただける一品ですので、多くの皆様にお手に取っていただければうれしいです。ぜひお試しください。

冷凍食品

◆ニッポン 魅惑のプレート 四川三昧



内容量420g！量と美味しさの両方を求めるお客様のニーズを満たす「魅惑のプレート」シリーズに、新たに「四川三昧」が登場しました。しびれる辛さの汁なし担々麺、後を引く辛さの麻婆豆腐丼、甘辛いたれの染み中華風から揚げがワンプレートで楽しめます。3種類の魅惑の辛さをご堪能ください。



開発者の声

開発本部
商品開発部
小川美絵

特にこだわったのは、汁なし担々麺です。ジワッとくる辛さともちもちした平打ち麺の食感が絶妙な仕上がりになっています。辛味は、数種類の香辛料と香味油を使い変化を付けました。中華麺は、冷凍食品ならではの弾力のある食感を出すために、小麦粉の選定と配合の調整に時間をかけました。豆板醤を使った旨辛麻婆豆腐丼と、食べ応えのある甘辛なから揚げもオススメです。ぜひお楽しみください。

◆ニッポン いまどきごはん ハンバーグロコモコ

らくらく
トレー入り



外食でトレンドのメニューがレンジ調理だけで食べられる便利なトレー入りシリーズ「いまどきごはん」に、とろとろの目玉焼き風オムレツと、濃厚デミグラスソースを合わせたまろやかな味わいのハンバーグロコモコが新登場。ふっくらジューシーハンバーグにはチェダーチーズをトッピング。ごはんは大麦、黒米、発芽玄米、もちぎび、もちあわの五穀入りです。

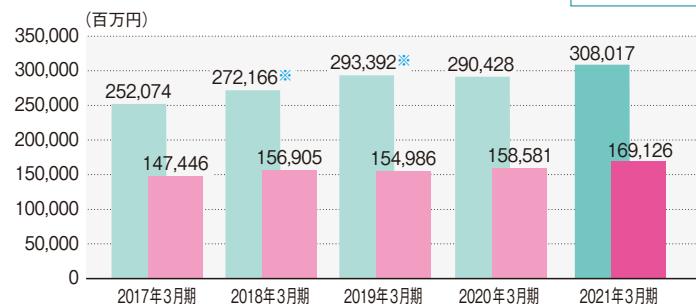
◆オーマイプレミアム イカスミといか



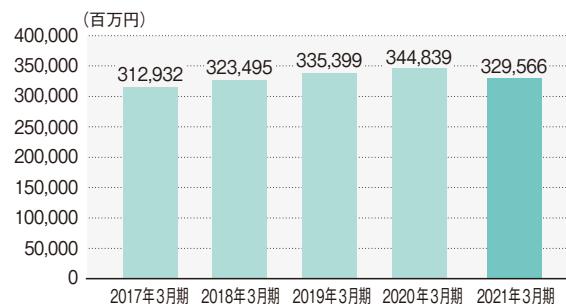
「オーマイプレミアム」シリーズに、新しいテイストが加わりました。イカスミソースと刻みいかを一緒に煮込み、魚介の旨み豊かな味わいに仕上げられています。イカリングを2つ盛り付け、具感もしっかり。黒のイカスミに鮮やかな赤の完熟トマトソースがアクセントとなり彩りを添えています。

連結決算の状況

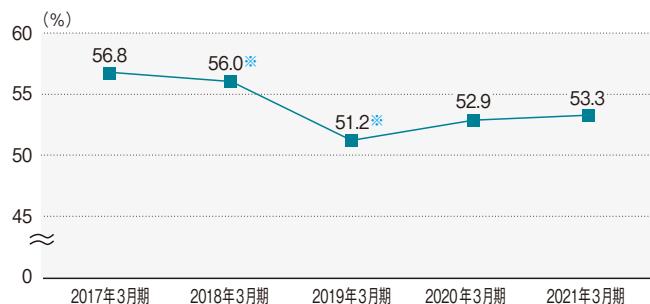
■総資産／純資産



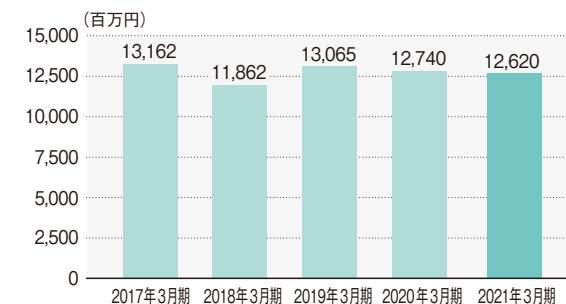
■売上高



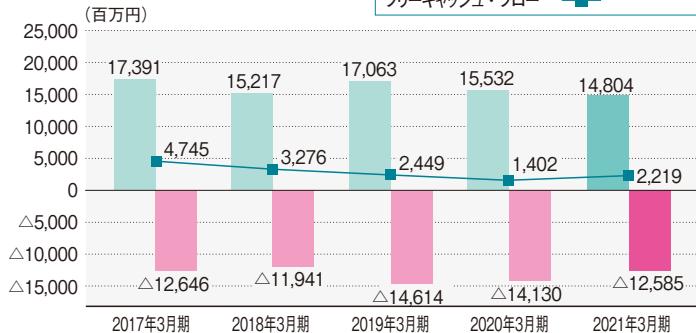
■自己資本比率



■経常利益



■キャッシュ・フロー



■親会社株主に帰属する当期純利益／1株当たり当期純利益



*「税効果会計に係る会計基準」の一部改正等を2019年3月期から適用しており、前年度(2018年3月期)の総資産、自己資本比率の数値を遡及修正しております。

(2021年3月31日現在)

会社概要

社名	株式会社ニッポン
本店所在地	東京都千代田区麹町四丁目8番地
設立	1896年(明治29年)12月
資本金	122.4億円
従業員	1,070名[単体]
主な事業内容	小麦粉およびプレミックス、パスタ、冷凍食品など二次加工食品の製造販売、中食・総菜事業、ペットフード事業、ヘルスクエア事業、バイオ関連事業など
事業所	本店(東京)、8支店、8工場(4月1日より11工場)、研究所(厚木)

主なグループ会社

松屋製粉株式会社	東福製粉株式会社
ニッポン商事株式会社	オーマイ株式会社
ニッポン冷食株式会社	日本リッチ株式会社
株式会社ファーストフーズ	オーケー食品工業株式会社
株式会社ナガノマト	エヌビーエフジャパン株式会社
ニッポンドーナツ株式会社	ニッポンエンジニアリング株式会社
海外(米国、中国、タイ、インドネシア)	
※4月1日以降の状況 ・東福製粉株を当社が、4月1日に吸収合併 ・ニッポン冷食株が、4月1日に事業を譲渡	

(2021年3月31日現在)

株式の状況

●発行可能株式総数	300,000,000株	
●発行済株式総数	78,824,009株	
●株主数	22,205名	
●大株主の状況		
大株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,311	6.9
ニッポン取引先持株会	4,557	5.9
大樹生命保険株式会社	3,497	4.5
三井物産株式会社	3,349	4.4
株式会社日本カस्टディ(信託口)	2,533	3.3
株式会社ダスキン	2,510	3.3
伊藤忠商事株式会社	2,250	2.9
株式会社三井住友銀行	2,246	2.9
農林中央金庫	2,060	2.7
三井住友海上火災保険株式会社	2,004	2.6

(注)持株比率は、自己株式1,942千株を控除して計算しております。

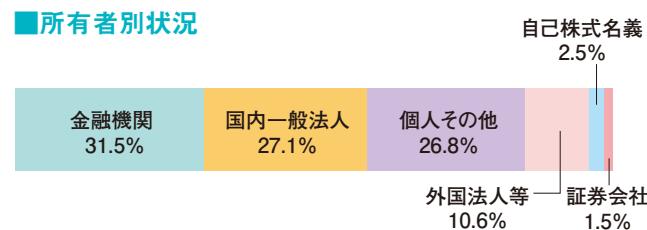
(2021年6月29日現在)

役員

代表取締役社長(C. E. O.)	澤田 浩	上席執行役員	江島 丘
代表取締役社長(C. O. O.)	社長執行役員 前鶴 俊哉	上席執行役員	木村 富雄
代表取締役	副社長執行役員 堀内 俊文	上席執行役員	川崎 裕章
取締役	専務執行役員 大内 淳雄	上席執行役員	東野 現
取締役	専務執行役員 小木 曾融	上席執行役員	宮田 精久
取締役	常務執行役員 青沼 孝明	上席執行役員	小林 驚
取締役	常務執行役員 木村 昭子	執行役員	大楠 秀樹
取締役	常務執行役員 香川 敬三	執行役員	小浦 浩司
取締役	常務執行役員 田中 康紀	執行役員	高橋 幹尚
取締役(社外取締役)	熊倉 禎男	執行役員	松本 博之
取締役(社外取締役)	川俣 尚高	執行役員	副島 久靖
【監査等委員である取締役】			
取締役(社外取締役)	奥山 章雄	執行役員	大神田 茂幸
取締役(社外取締役)	吉田 和彦	執行役員	林 逸郎
取締役(社外取締役)	成瀬 健太郎		
取締役	玉川 越三		

株式の分布状況

■所有者別状況



■所有株式数別状況



第197回定時株主総会 決議ご通知

2021年6月29日開催の当社第197回定時株主総会において、下記のとおり報告及び決議されましたので、ご通知申し上げます。

報告事項

- 第197期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
- 第197期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)計算書類報告の件
本件は上記の各内容を報告いたしました。

決議事項

- 第1号議案** 剰余金処分の件
本件は原案のとおり承認可決され、期末配当金は1株につき19円と決定いたしました。
- 第2号議案** 取締役(監査等委員である取締役を除く。)11名選任の件
本件は原案のとおり承認可決され、取締役(監査等委員である取締役を除く。)に澤田 浩、前鶴俊哉、堀内俊文、大内淳雄、小木曾融、青沼孝明、木村昭子、香川敬三、熊倉禎男、川俣尚高の10氏が再選、新たに田中康紀氏が選任され、それぞれ就任いたしました。
- 第3号議案** 取締役(監査等委員である取締役及び社外取締役を除く。)に対する株式報酬型ストック・オプションの内容決定の件
本件は原案のとおり承認可決され、現行の株式報酬型ストック・オプション制度を継続するにあたり、本年3月1日施行の「会社法の一部を改正する法律(令和元年法律第70号)」に基づき、新株予約権の内容について決定いたしました。 以上

株主のしおり

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当:毎年3月31日 中間配当:毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 (特別口座の 口座管理機関) 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	 0120-782-031 (フリーダイヤル)
ホームページ	https://www.smtb.jp/personal/agency

株式に関するお手続きについて

株式に関する各種お手続きにつきましては、証券会社等の口座に記録されている場合と、特別口座に記録されている場合では窓口が異なります。下記の連絡先までお問合せください。

一般口座(証券会社等の口座)に記録された株式	
お手続き・ご照会の内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none"> 単元未満株式の買取・買増請求 届出住所・姓名等のご変更 配当金の受領方法の指定 	口座を開設されている 証券会社
<ul style="list-style-type: none"> 郵便物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問合せ 	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  0120-782-031 (フリーダイヤル)

特別口座(信託銀行等の口座)に記録された株式	
お手続き・ご照会の内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none"> 単元未満株式の買取・買増請求 届出住所・姓名等のご変更 配当金の受領方法の指定 	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
<ul style="list-style-type: none"> 特別口座から一般口座への振替申請 郵便物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問合せ 	 0120-782-031 (フリーダイヤル)

nippon

株式会社ニッポン

〒102-0083 東京都千代田区麹町四丁目8番地 TEL.03-3511-5301(代表)

ホームページ <https://www.nippon.co.jp/>

